



もみじ

<https://blog.city-niigata.ed.jp/niitsiiti/>

保護者の力

校長 小川 和宏

これまでたくさんの子どもたちと出会ってきました。みんなかけがえのない大切な子どもたちです。「どうすればこんな素敵な子が育つのだろう」と思う子も数え切れないのでありました。機会がある時には、その子の保護者に「どのようにお子さんを育んでいらっしゃるのですか?」と質問してきました。

Aさんは、笑顔を絶やさず、温かな言葉を他人にかけ、どんな子にも公平に接している子でした。その子の保護者に質問してみると、

「そんなすぐくないんですよ。……一つ言えるのなら、小さい頃から、人を大切にする言葉をたくさん伝え、お互いに使うようにしてきたことでしょうか。」

Bさんは、相当の知識をもっていますが、分からぬ人を馬鹿にするようなことなく、知っている授業内容でも全力で授業に臨み、もっている考えを再構築していく子でした。その子の保護者に聞いてみると、

「全然です。……ただ、夕飯時には、家族で様々なことについて話し合ってお互いの考えを理解し合っています。みんなで過ごす大切な時間なんです。」

私の本棚に、ネイティブ・アメリカンの教えについて書かれた本があります。教員になった頃に購入したもので、その時から自分の心にずっとあり続ける内容です。抜粋して紹介します。

批判ばかり受けて育った子は非難ばかりします

敵意に満ちた中で育った子はだれとでも戦います

心が寛大な人の中で育った子はがまん強くなります

はげましを受けて育った子は自信をもちます

ほめられる中で育った子はいつも感謝することを知ります

人に認めてもらえる中で育った子は自分を大事にします

新津第一小学校の子どもたちが素敵なのは、保護者の皆さまが温かく力強く大切にお子さんを育んでいらっしゃるからだと思っています。本当に素敵なお子たちです。

各学年の様子

第1学年～53名！笑顔が織りなすハーモニー♪～

1学年主任 高橋 博恵

1年生は、入学してからの毎日が新しい発見にあふれています。ランドセルを背負って登校する姿はまだ少し小さく見えますが、学校生活に慣れ、笑顔で過ごす時間が増えました。小学生になり、不安と緊張の連続だった子供たちが、園や学級や学年の垣根を越えて、友達の輪を広げていく一年間の成長ぶりは頼もしいばかりです。

周囲の方に温かく支えていただきながら友達との関わり方を学び、互いの気持ちを伝え合い、協力して遊んだり助け合ったりする姿がよく見られます。ひとりひとりの思いが重なり合い、学級学年の中にハーモニーが生まれ、まとまりのある雰囲気が育ちつつあります。その空間には、子供たちの思いやりがつくり出す心地よさが広がり、安心して過ごせる学年の姿が感じられます。毎日少しずつできることが増え、自信をつけながら成長していく姿が素敵です。これからも様々な活動を通して、1年生はさらに成長していきます。小さな一歩が積み重なり、より豊かな学校生活へつながっていくことでしょう。レッツチャレンジ！

第2学年～ハロースマイル！69名はすてきな仲間たち～

2学年主任 山之内 恵美

いつも元気いっぱい69名は、日々のいろいろな学びの中で、大きく成長しています。1つのことを知ると「もっと知りたい」「もっと分かりたい」と目を輝かせ、前向きな姿勢で授業に向かう姿がとても頼もしく感じられます。友達の頑張りを心から喜び、困っている友達にはそっと寄り添う優しさも育ってきました。

また、人に対する礼儀正しさもぐんと伸びてきました。「ありがとう」「ごめんなさい」を気持ちよく伝えたり、言葉だけでなく態度でも示したりできる子が増え、学年全体の雰囲気がより温かくなりました。ちょっとしたトラブルもありますが、お互いの言動を振り返り、素直な気持ちを伝え合うことで、スムーズに仲直りできるようになっています。

まもなく3年生！これまで積み重ねてきた力を胸に、さらに大きく成長していく姿が楽しみです。さあ、ここからまた一歩、みんなで高まっていきましょう。学年の合言葉「ハロースマイル」とともに。笑顔でいさつし、笑顔で学び、笑顔でつながる・・・、そんな仲間であり続けてほしいという願いを込めて。

第3学年～ふだんのくらしをしあわせに ふくし～

3学年担任 森 美怜

総合的な学習の時間では、福祉について学んでいます。「ふだんのくらしをしあわせに」という言葉を胸に、みんなが安心して幸せに社会の一員として暮らすことの大切さを学びました。11月と12月には実際に地域のサロンを訪問し、サロンを利用しているおじいさん、おばあさんと交流しました。中には新津第一小学校出身の方もおり、60数年前の小学校の写真を見せてもらったり、子供のころの遊びを教えてもらったりしました。また、子供たちは「困っていることはないか」や「私たちにできることはないか」を聞き、何ができるかを考えました。お話やカラオケなどを通じて、元気なおじいさんおばあさんの姿を感じ、サロンの大切さを実感した子どもたちです。



第4学年 ぐんぐん～群：集団の力を伸ばす～

4学年主任 大倉佳代子

4年生は新しい仲間が加わり、84名と児童数が一番多い学年です。今年度は上学年に仲間入りしたことから、学年だより名「ぐんぐん」を「群」ととらえ、「集団としての力を伸ばしていく1年にしよう」と目標を立てました。初めてのクラブ活動で、5・6年生が自主的に活動を創り出す頼もしい姿に触れ、一人一人もリーダーとしての力を付けていこうと、全員が応援団又は学級委員を経験することにしました。月一回のぐんぐん学年集会は、子どもたちで企画し、様々な協力ゲームを通して支え合いと所属感を味わっています。個や集団としての成長も確かめ、3か月後に高学年になる意識を高めてきています。総合的な学習の時間では、かつて一小に保管され復活したC57180蒸気機関車が今もなお頑張っていることに誇りをもち、これからもずっと走り続けてほしいと応援の気持ちをもちながら学習を進めています。



第5学年 ～大好き！新津商店街～

5学年主任 平野 俊郎



5年生は、新たに高学年としてスタートを切りました。6月の胎内自然教室では、カヌーやキャンプファイヤー、野外炊さんなどの自然体験を通して、自然のすばらしさと友達と力を合わせることの大切さを学びました。総合的な学習の時間では、「大好き！新津商店街」と題して、新津商店街の魅力を見付け、発信する活動を行っています。この活動には、地元にある「C57」「サンカントピュール」「スロウアップハウス」「加藤茶舗」「雑貨 SHOP Aimer」「チームあなた町」の6つのお店・チームが協力してくださっています。6つのお店・チームとコラボして、新津の魅力を伝えられるような新しい商品を開発しています。2月の学習参観では、子どもたちが考えた商品・企画を披露し、プレ販売会を行う予定です。子どもらしい発想で、新津商店街を元気にそして笑顔にできる商品を開発していきます。ぜひ楽しみにしていてください。

第6学年 ～笑顔いっぱいの卒業式へ～

6学年主任 池田 好花

4月から、学校の最高学年として、さまざまな学校行事や委員会活動、もみじ班活動等でリーダーシップを發揮し、成長し続けてきた6年生の子どもたち。その集大成として、卒業文集の制作に取り組みました。6年間の成長や将来の夢、大切にしている言葉などをテーマに、一人ひとりが想いを込めて自分だけの1ページを作りました。

いよいよ、卒業までの登校日数が50日を切りました。みんなで過ごせる一日一日を大切にしながら、6年間でお世話になった方々に感謝を伝えたり、在校生に一小の伝統を引き継いだりする「卒業プロジェクト」に取り組んでいきます。3月19日の卒業証書授与式では、完成した卒業アルバムと中学校進学への期待を胸に、6年生68名が笑顔で卒業できるよう、担任一同、精一杯努めてまいります。

わかば学級～人とのふれあいから学ぶ～

わかば学級担任 南 弘子

わかば学級では、様々な体験活動を行ったり、地域の人との交流を深めたりしています。

畑作業では、地域の方から「畑の先生」になっていただき、一緒にサツマイモや夏野菜の苗植えや収穫をしました。先日は、お世話になった方々やお家の方をご招待して「わかばカフェ」を開店しました。収穫したサツマイモで作ったスイートポテトをふるまつたり、これまで学んできた野菜や動物についてのクイズをして一緒に楽しんだりしました。

なかよし交流会では、第三小学校あすなろ学級の上学年の皆さんと、第一中学校の皆さんと親睦を深めてきました。中学生が企画したゲームやクイズをともに楽しみ、交流会後には、「友達ができた！」と嬉しそうに報告する子もいました。

たくさんの人とのふれあいを通して、できることが増える喜びを感じたり、社会性を身につけたり、生き生きと活動しています。



通級指導教室の紹介

まなびの教室 西野隆男

新津第一小学校には、学校生活でさまざまな困難さを抱えるお子さんの支援のため、3つの通級指導教室が設置されています。秋葉区を中心とした小学生が定期的に通い、困難さの改善を目指して、元気に活動しています。

- ・まなびの教室：集団での学習やコミュニケーションなどに困難さを抱えるお子さんを支援します。
- ・ことばの教室：発音や吃音（きつおん）など、言語面で困難さを抱えるお子さんを支援します。
- ・きこえの教室：難聴など、聴覚面で困難さを抱えるお子さんを支援します。

☆お子さんに関して心配なことがありましたら、担任の先生を通してお声掛けください。